



看護未来塾第16回勉強会

「何故 今 ケアなのか」 いまこの時代でケアとは何かを もう一度考えてみよう

Zoom
ライブ配信

2022年9月10日（土）13：00～16：30

参加費：塾員 無料 一般 3,000円
学生 無料(大学院生以外)

申込み：<https://forms.gle/sB67bD6WSFE4dXj28>



主旨

世界の高齢化が進み、COVID-19の打撃も受け、私たちはさまざまな困難を経験している時代の今、もう一度ケアって何だろうということについて皆さんと一緒に語り合いたと思います。

そこで今回は、特別養護老人ホームの日常の中で受け継がれてきたケアや再発見されたケアの核をめぐる話を聞いていただき、“私たちが生きていくうえでケアとは何か”、について場や立場を超えた、広範な議論を行いたと思います。

ぜひたくさんの方のご参加をお待ちしております。

話題

1. ケアの再発見：急性期看護からロングタームケアを経験して
内山 孝子（東京医療保健大学東が丘看護学部）
2. 『極力手を出さない』という高度な看護実践
川崎 千鶴子（特別養護老人ホーム みずべの苑施設長）
3. ケアの新しい社会的価値を拓く手がかりを求めて
中島 紀恵子（北海道医療大学名誉教授）

看護未来塾 世話人代表 南 裕子

企画：太田 喜久子・高田 早苗

お問合せ 看護未来塾 office@kangomirai.com

